

## 船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第140号	
事故等種類	同乗者負傷	
発生日時	平成21年5月4日（月・祝） 13時30分ごろ	
発生場所	滋賀県高島市今津町の今津四等三角点から真方位033° 3, 280m付近の琵琶湖上（概位 北緯36° 20.1′ 東経140° 36.1′）	
事故等調査の経過	平成21年5月20日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	水上オートバイ イーグル、0.1トン	
船舶番号、船舶所有者等	253-29517大阪、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長、特殊小型船舶操縦士	
死傷者等	負傷 1人（同乗者）	
損傷	なし	
事故等の経過	<p>本船は、船長ほか1人が乗船し、琵琶湖の高島市今津浜を発し、船長が操縦を練習する目的で、沖合に向かった。</p> <p>船長は、同乗者に後部座席に座ってもらい指導を受けながら、操縦練習を行っていたが、平成21年5月4日13時30分ごろ、毎時約40kmの対地速度で約200度方向に航行中、少し左にハンドルをとったところ、同乗者が落水しそうな気がしたので、大きく右にハンドルを切ったとき、付近を走っている水上オートバイの航走波の影響もあって左舷に大きく傾いた。</p> <p>同乗者は、船長の操縦が安心できるものだったので、どこかにつかまることもなく、両手をだらしと下げた状態であったので、左舷側に落水し、その際、左足を船体に打ちつけて負傷した。</p>	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 南東、風速 約0.8m/s 海象：湖上は平穏であった。	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、今津町沖の琵琶湖を航行中、ハンドルを右にとったことにより、後部座席の同乗者が左舷側に落水したものと考えられる。
原因	本事故は、本船が今津町沖の琵琶湖を航行中、船長がハンドルを右にとったため、後部座席の同乗者が左舷側に落水した際、左足が船体に当たったことにより発生したものと考えられる。	